

令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業 合同部活動の推進に向けた実証事業 成果報告書（概要）

岡山県岡山市

●地域における現状・課題

- ・少子化の進展により、中学校の生徒数や教職員数は減少している傾向にあり、部活動は廃部や休部、活動の縮小に追い込まれることが想定される。
- ・生徒にとっては、現在の部活動が充実した活動になっている一方で、少数ではあるが自分のやりたい部活動がなく、あったとしても少ない部員数であることなどにより、活動が低調となり、魅力が感じられない状況が生じる可能性がある。
- ・教職員の部活動指導に係る負担が増しており、学校における働き方改革が求められていることや、他方で生徒の育成は学校、家庭及び地域において担われている中で、地域のスポーツ・文化芸術団体や指導者、施設などの資源と学校との連携・協働が十分ではない状況もみられる。

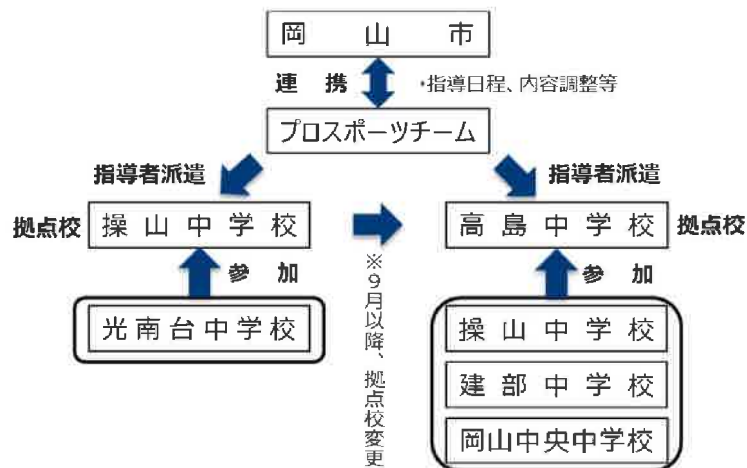
●取組事項の概要

- ・本市では、少子化に伴う部員数減少の影響を受けて、合同部活動（チーム）による活動が増加傾向にある。
- ・合同部活動の推進や教員の負担軽減のため、プロスポーツチームから専門的な指導者を合同部活動へ派遣する取組を行った。

●取組の成果、特に工夫した点等

- ・生徒の振り返りでは、「プロからわかりやすい指導を受けて、疑問が解消できた。」などの声があり、高い満足度を得ることができた。
- ・教員の振り返りでは、「合同で練習できない平日の練習についてのアドバイスが参考になった」などの声があり、高い満足度を得ることができた。
- ・合同部活動の指導に関するニーズについて、プロスポーツチームと協議をして練習内容などを工夫したこと。

●運営体制図



【プロスポーツチーム指導者及び選手による指導】